

こんにちは Vol.31

# 橋本ひさのりです

2014年4月発行 発行：橋本ひさのり後援会 TEL 0748-88-4887 URL <http://hisanori-hashimoto.jp>

## ごあいさつ

市内の幼稚園や保育園、小中学校では入園式や入学式が行われ、新年度がスタートしました。

今年は甲賀市が合併して10周年という節目の年でもあります。市制10周年を契機に地域の活性化と市の発展にもつなげていかなければなりません。新名神高速道路が開通し6年が経ちましたが、その活用に向けてより力を入れるとともに、歴史や文化を始めとする市の地域資源を活かしたまちづくりにも取り組んでいきたいと思っています。

## 3月議会

2月24日に開会した3月議会は3月26日に閉会し、31日間にわたる会期を終了しました。

3月議会では一般会計予算をはじめ平成26年度各会計当初予算案件12件、条例案件12件（新規1、改正10、廃止1）、平成25年度各会計補正予算案件7件、財産処分案件3件、市道の認定案件が1件、契約案件1件、報告案件4件の計40件が上程されていましたが、それらに加え追加案件2件（条例一部改正1、契約1）と議会提案議案（会議規則の一部改正および意見書8件）がありました。

平成26年度一般会計予算は353億5千万円で、対前年度比3.4%増となっています。一般会計予算については13人の委員による予算特別委員会に付託され審査されました。最終日には委員会報告が行われ、採決の結果、賛成多数で可決されました。

一方、特別会計については

各常任委員会に付託され、本会議で可決されました。委員長を務めている産業建設常任委員会でも4件の特別会計・企業会計を付託され、その審査結果を本会議に報告し可決されたところです。

条例案件の中で新規条例は「子どものいじめ防止条例」で、全国的にいじめが社会問題となっている中、昨年度国会で成立したいじめ防止対策推進法に基づき、大津市について施行するものです。

契約案件では「信楽高原鉄道台風18号災害本復旧工事」と「甲南中学校耐震補強大規模改造工事（2期）」について議決されました。

意見書7件の内、提案者となった「過疎対策の積極的推進を求める意見書」と「通学中の子どもたちの安全確保を求める意見書」の2件が全員賛成で可決されました。過疎対策の意見書は地方税の充実や予算の確保、医療や雇用の確保、道路網の整備、森林の管理や農地の利用、観光振興

などの推進などを盛り込んだものです。

また、3月議会では代表質問が行われ、各会派から新年度予算方針に対する質問が行われたとともに、今回は18人の議員が一般質問を行いました。一方、最終日には議会改革推進特別委員会が設置され委員の選任がありました。

## 臨時議会開催

1月20日に臨時議会が開催され、信楽高原鉄道の復旧にかかる経費6億2,210万円が平成25年度一般会計補正予算（第6号）として上程され、全員賛成で可決されました。



整備が予定されている水口庁舎



昨年の台風18号で被害を受けた高原鉄道

## 一般質問

今回の一般質問では、

①地域市民センターの現状について

②危険な通学路について  
の2点について質問しました。  
一般質問についての内容は次  
のとおりです。

地域市民センターの現状につ  
いて

質問 地域市民センターの現  
状と今後の方向性は。

総合政策部長 自治振興会の  
支援を中心に行政窓口機能や  
公民館機能を持たせ、概ね小  
学区の範囲で23ヶ所設置  
している。市民の身近なこ  
ろで地域づくりを進めていく  
ことは大切であり、現在の仕  
組みを継続していく。

質問 旧支所の市民センター  
と本庁の連携は。

総合政策部長 月1回の所長  
会議や担当者会議により情報  
共有や連携を図り、円滑な行  
政サービスの提供に努めてい  
る。

質問 地域市民センターの窓

口業務を本庁職員がサポート  
できるシステムの検討は。

総合政策部長 地域情報基盤  
整備事業において市独自のネ  
ットワーク網が完成しつつあ  
り、窓口に来られたお客様が  
直接やりとりできるテレビ電  
話のようなシステムを調査・  
研究していく。

質問 旧支所の地域市民セン  
ターは来年度から整備に向け  
具体的な整備について検討を  
行われるが、旧支所以外の地  
域市民センターの整備は。

総合政策部長 市の公共施設  
のない地域はJAの施設を借  
用し業務を行っており、平成



甲賀大原地域市民センター

26年度からは油日地域市民  
センターが公共施設に移転す  
ることからJAの施設の借用  
はあと3ヶ所となり、適化法  
にかかる国との協議を進め公  
共施設等へ移設する方向で進  
める。

危険な通学路について

質問 通学路の安全対策の取  
り組みと成果は。

教育長 学校と連携しながら  
合同点検や安全マップの作成  
を行っており、今後も継続し  
て実施していく。点検後は危  
険度の高い箇所から対策を行  
った他、危険箇所には啓発用  
看板を設置している。

質問 通学路における事故の  
現状は。

教育部長 今年度は1月末現  
在で小学校2件、中学校9件  
で、小学校は車との接触、中  
学生は自転車通学時の車との  
接触や衝突であった。

質問 交通量や大型車の多い  
通学路の現状とその対策は。

教育部長 その改善について  
関係機関に要望を続けており、  
啓発看板の設置や安全指導も

通学路の看板の横を走る大型車



を進めていく。

質問 関係機関との連絡調整  
の現状は。

教育部長 安全点検は関係機  
関とともに行っており、未整  
備の通学路については引き続  
き要望を行っていく。

甲賀大原地域市民センター・  
油日地域市民センターが移転  
しました

甲賀大原地域市民センター  
(旧甲賀支所)が3月31日か  
ら道路を挟んで隣の旧甲賀町  
公民館へ移転し業務を行って  
います。同センター(旧甲賀  
町役場)は昭和31年に建築さ  
れた建物で、老朽化が著しく  
雨漏りによる漏電の危険性も

あることから今回の移転とな  
りました。今年度はその整備  
につき検討を行い、平成28年  
度を目途に整備する予定です。  
また、油日地域市民センタ  
ーも4月から今までのJA油  
日支所から油日総合文化セン  
ターへ移転しました。



当面の間業務が行われる旧甲賀町公民館

## 編集後記

今年の桜は一段と美しく、  
長い期間人々の目を楽しませ  
てくれました。そんな中、市  
内では入学式も行われ、新  
一年生が少し大きめの制服で元  
気に通学しています。

今年甲賀市が合併して  
10周年を迎えます。新年度予  
算も決定し、将来に向けた取  
り組みも期待されます。